夕刊 常磐毎日

発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社 電話1210
編集兼印刷発行人 池田一夫

産婦人科 齋藤医院 平市南町 電話九〇二

無競爭當選と決定
平商工會議所議員選擧

平商工会議所議員選挙は、立候補締切り前に早くも定員の三十名に達し、更に二、三名の立候補者ありと見られ、同日没の締切まで、果して競走か、無競走かで注目されていたが、大勢が無競走えの動きを見せていたためか、立候補を意図していた有力候補佐藤源吉、柏原秀蔵氏らも立候補をあきらめたので、遂に無競走当選と決定した

同立候補断念の中には昨報の通り管内の大物旧議員が九名もあり、このうち三名位は強い立候補の意志表示をしていたと言われるが、締切間ぎわに至つて断念するに至つた背後には、無競走を希望する有力立候補者らの強い希望もあつたといわれる、なお当選と決定したものは次の三十名である

当選者氏名

中野豊須美（上遠野）服部梅雄（品川白線新）渡辺慕三（呉羽新）林田満（常磐）色川光以（平）吉田博（平新）志賀子之松（平新）今井岩根（平）佐藤幸太郎（〃）岡本不二（内郷新）清宮二郎（平）阿部政五門（〃）野崎満蔵（〃）中村芳平（平新）坂本昌蔵（〃）佐々木俊男（〃）鈴木文雄（〃）武田金一（〃）山崎賢助（〃）山家重吉（平新）滝口豊（平）緑川佳一（〃）強口唯七郎（〃）小野栄一（〃）野沢武蔵（平新）佐藤三平（内郷新）坂井清之助（平新）正木昌次郎（大久村）山田繁磨（平新）鈴木条三郎（平）

四人組の辻強盗

平市署では六日夜十一時五十分ころ、市内上平窪字原田農薄葉喜由（三八）同農薄葉二美雄（三二）同酢釜農石井清彦（三五）同弟石井清人（三三）の四名を辻強盗容疑で検挙した

同署の調べによると同人らは六日午後八時三十分ころ平市新川町材木商宇佐見甚蔵さん（六〇）が大野村から所用の帰途、自転車で大野村地内の駒込峠頂上にさしかゝつたとき、突然襲いかゝつて自転車を奪い、更に身体検査をして有り金を奪い取ろうとしたもの

宇佐美さんは、取引帰りで現金一万二千円を所持していたもので、相手のスキを見て逃げ出し一目さんに上平窪の駐在所に逃げ込んで難をのがれた

差押い税金完納
九日の競売取止めか

平市役所では税務課総動員で滞納整理に乗り出し、二十六年度分滞納額一千三百万円、二十七年度分一千九百万円中悪質なものに対し不動産五十六件滞納額百九十四万三千円、動産百八十一件滞納額五十四万八千六百円を差押え九日午前九時から市公会堂で競売を行う予定だつたが、七日正午までに滞納額の九十九%まで納入されたので競売を取止めることになりそうだ、市税務課はうれしい悲鳴をあげている

青年団長会議

石城郡町村青年団長会議は、八日午前十時から石城地方事務所会議室で開き十九日から二十二日までの三泊四日の予定で大野村高山砿泉で行う、各町村青年会文化部、政経部、幹部の指導者講習会について打合わせる

高校美術展
九日迄マルトモ

人気を呼んでいる平市内高校美術展第五回は七日から九日まで、市内マルトモ書店三階ホールで開かれている。各校の力作品のほか、参考品として中西一路、椎野光男両氏の作品が特別出品されている

内郷一中の第二期工事

内郷町では、同町立一中校第二期校舎新築工事の起工式は、十日午後三時から同現場で行われる、この校舎は予算千四百七十万円を計上して六百五十坪の二階建二十四教室、図書、割ぽう、工作室が建築されるが、去る三十日着工され五月中旬ごろ完成の予定になつている

石城勧業主任会

石城各町村勧業主任と産業技術員の合同会議は十二日、農業会館で開き、二十八年度生蚕割当並に目標に対する指導方針などについて協議する

住吉坑内の惨事
坑夫ら五名重軽傷

常磐炭砿で先のハッパ事故で重軽傷者数名を出した、矢先またく同炭鉱に落盤事故が発生重軽傷者五名を出した、六日午前八時ころ石城郡湯本町常磐炭鉱住吉坑採炭夫遊佐留蔵さん（三二）外四名が同坑切羽で発破作業中支柱の枠が飛んだので、新しく枠入れ作業中突然落盤、遊佐さんと採炭夫村山多己治さん（三五）は下敷となり重傷、同野崎清さん（四二）菊田太郎さん（三二）同大宮新次郎さん（三七）はいずれも頭部、腰等に軽傷を負い炭鉱病院に収容された

マグロ船遭難

乗組員24名絶望か
飛行機で捜査に向う

小名浜町栄町鈴木房吉さん所有マグロ船第三海津丸（九九トン）ー船長豊田三男氏外二十三名乗組ーはマグロ七千貫を積んでの帰路、東経百六十二度、北緯二十二度十七分附近で船首から浸水甚しく、沈没の危険にさらされているとSOSの救助信号を発していたが、七日午前一時ころ遂に消息を断つた、小名浜海上保安部では同日早朝塩釜の本部に急報、巡視船「みやけ丸」を現場に急行させる一方、海上保安庁に連絡飛行機による同船の発見と救助方を依頼したが、現場は救助船が到着するまで四日もかかる海上であるので、乗組員の生命が気づかわれている

肺を苦にして
営林署員自殺

双葉郡大野村大字下野上木戸営林署員原田忠之助さん（三五）は肺結核で昨年の暮から大野病院に入院加療中だつたが、最近病状が悪化して来たのを悲観、六日午前九時ころ同村熊田地内踏切りで常磐線下り列車に投身自殺した

内郷にもボヤ

七日午前九時四十分ごろ内郷町綴一ノ坪六〇松島定美さん（四九）方の炊事場から発火、家人の発見が早いため大事に至らず消火した、原因は石炭灰の過熱

福島由藏氏

磐南時計商組合顧問福島由蔵（七四）さんは十二指腸カイヨウで五日午後一時逝去、同氏は組合創立当時よりの功労者、なお植田町の自宅で八日仏式により葬儀を行う

三輪車ガケから転落

六日午後四時三十分ころ川前村大字川前運転手山中清（三〇）は同村桶地内を三輪車を運転した進行中、ハンドルを切りそこねて、二十米余のがけ下に三輪車を転落せしめ大破した、幸い運転手と同乗の同車所有者同村桶売農松本栄安（三〇）さんは転落寸前に飛び降りて無事

湯本の火事

六日正午ころ湯本町栄田七七製材業矢吹晴彌さん（五七）方の製材工場従業員がたき火をし、風にあふられて火の子が同工場杉皮屋根に飛んで発火、同町消防自動車ポンプ三台が出動したが、同工場の従業員の発見が早かつたため、屋根半坪ほど焼失しただけで大事に至らず消し止めた、原因はたき火の不始末

衣料タクハツ
平の僧呂ら

平市内の七ケ寺院は平市老護院の人々がこの寒空に衣料がなく困つているので八日午前八時から全市内で衣料たくはつを行い、贈ることになつた

昼間緊急停電の予告について

かねて電力不足のため御迷惑をかけて参りましたが電力事情は今月に入り更に渇水甚だしく最悪の状態となり当社といたしましても他社よりの融通電力を増加して又自家用火力発電所の全面的御協力を願う等あらゆる手段を講じて居りますが尚悪化の一途をたどつて居りますので今後更に昼間並点燈時の緊急停電も避けられない様な状況であります、つきましては止むを得ず昼間停電を実施する場合は左記時刻に実施することになりますから甚だ御迷惑ですが予め御承知置き下され節電に尚一層の御協力を御願いいたします

記

一、昼間停電を実施する場合
二月九日より十五日までは　午後一時三十分——午後四時三十分まで

二、休電日（従来通り）
毎週月、水曜日　午前七時三十分——午後四時まで
尚動力の使用禁止時間は二月六日以降午後五時より午後九時までに変更となりました併て御知らせいたします

昭和二十八年二月七日

東北電力平営業所

御需用者各位

記者会結成御挨拶

平市在住の下名八社をもつて「平記者会」を結成致しました。事務所を平市役所内に設けましたから御連絡の場合当番幹事にお願い致します（◎印が当番幹事社）

昭和二十八年二月七日

◎いわき民報
いばらき新聞
◎読売新聞
平放送局
福島民報
福島民友
朝日新聞
常磐毎日新聞
（社名いろは順）

内郷支局移轉

次の場所に移転しました従来通りの御援助をお願い申上ます、なお新聞申込みは（電話一五九一番へ）お願いします

内郷町内町金坂通り
管野蓄音器店内
常磐毎日内郷支局

福引

舊歳末年始福引景品付大売出し

2月8日ヨリ旧正月3日マデ

日頃の皆様の御愛顧に報ゆるため佐川が旧正月に贈る思ひきつた十日間の大サービス

実用呉服の赤札大奉仕　京呉服御婚礼衣裳大特売

五丁目 佐川呉服店

平指定商チケツト御利用下さい

景品

舊年末年始福引付大売出し

期日2月8日—2月16日

一等歌舞伎座……一泊御招待

3月興行

外5等（現金5円）マデ空くじなし

★200円お買上毎げ福引券1枚★
★100円毎に補助券1枚★

平市 四丁目商店會

竹のカーテンから引揚げ待つ人々

おとうさん・何時の日帰える 三人の子抱える氣丈な妻

竹のカーテン、中共地区抑留者の引揚げ再開の朗報に留守家族では悲喜交々の社会図をくり拡げ、わが父、わが夫、そして子に文を交わし喜びをわかちあつている者もあれば、一方では生死の程も知れない肉親をまつて当てのない一日一日の生活を続けているものも全国には数知れぬ程いるが、平市内にも生死のわからぬ夫を十年も待ちわび三人の子を抱え苦難の生活に戦つているけなげな女性がある「わが夫はいつの日に帰える」と一つの光明を頼りに茨の道をたどつている平市大町十八番緑川政代さん(三八)がその人で、記者の訪問に子供達と夕食のゼンを囲んでいた緑川さんは「誰も訪ねて来たこともないこんな所によく」と喜んで居間に迎え入れてくれた

別居して十年 夫は大同に徴用

緑川さんの苦難の道は昭和十三年春ー当時二十三才ー夫安次郎さん(三九)との結婚から始まつた

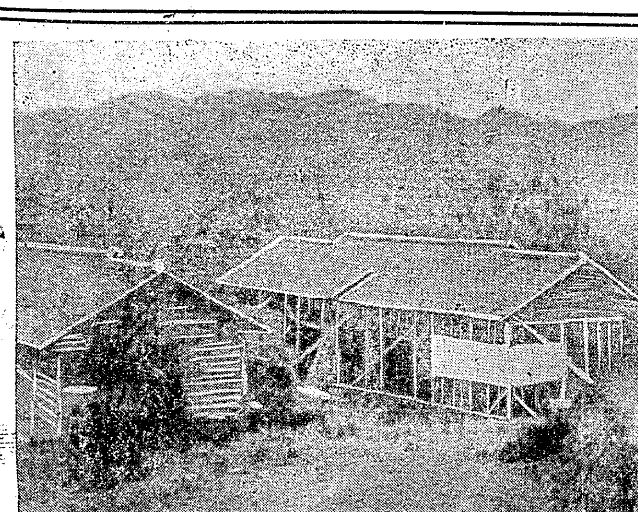
安次郎さんは千葉の戦車学校を卒業後、昭和六年支那に渡り、もう古のドロンで便衣隊の仕事にたずさわりもう古語、支那語ロシヤ語を自由にあやつり隊切つての支那、もう古通だつた、政代さんと結婚後は矢張りもう古の大同市にうつり、そこで戦車学校の教官を務め同市で長男現在新制中三年浩君(一三)、二男小学五年生芳幹君(一一)、三男小学三年生敏君(九)の三児をもうけ平和に暮していたが

昭和十九年春もう、ソ国境が不穏な気配をみせ始めたので、政代さんと子供は十余年の別れになるとは知らず日本の実家に帰国したもので、終戦のよく年昭和二十一年春、夫の実家に妻はどうしているかと安否を気付かつた手紙が来たのを夫の母が知らせてくれたので返信を出したところ「自分は今大同にいて元気だ、必配しないで子供を育ててくれ当方の事情はお前の想像にまかせる」と写真同封で来たが、その後政代さんは六、七回根気よく手紙を出したが今もつてなん等返事がなく同封して来た写真の胸には「中三〇一隊」と軍隊らしい服装していたので、県に写真を送つてうかゞつた所中共の機械化隊の教官をしているのではないかと言う予測だつた

昔は軍國の母 父を待つ子供ら

政代さんはその後実家に帰えつて百姓を手伝つていたが、自分や子供の将来を考え現在の所に住み料理屋、食堂などで女中を働くかたわら夜は、姉の経営している飲食店の料理作りの手伝をして得た小銭で暮しをたてゝいるこの母の苦労をみて来た長男浩君は幾らかでもお母さんを助けようと、中学一年から新聞配達で得たお金をそつくり出したり、一番下の敏ちゃんは毎日のように会つた事のない父を慕つて「父ちゃん帰えつて来ても僕の事わかる」と尋ね、このいぢらしさに泣けて来ますと政代さんは涙をためて語つていた

安次郎さん等兄弟七人は、全部軍人で、三人が戦死しており、母は「軍国の母」として全国でも稀れにしか受けないといわれる天皇陛下の表彰を受けているが、世の変りも皮肉なものがある。記者は安次郎さんの帰国と楽しい生活が再び来る年を祈つて緑川さん宅を辞した



希望者なし 内郷の住宅

内郷町では公営住宅として予算百五十万円、敷地百八十坪を設定され、建坪六十坪の一戸建一棟、二戸建二棟を建築中である、この入居申込を五日締切りで受付中であつたが、徹底しないところがあつて申込者が少いため、十五日まで締切りを延期したので、町当局では入居申込希望者は速かに申込まれるよう要望している

(写真は完成を待たれる公営住宅)

湯本弁論大会 廿八日公民館

湯本地区防犯協会主催で湯本、磐崎地区の小、中、高校児童生徒の不良化防止弁論大会を二十八日午後一時から同町公民館ホールで開く、参加校は湯本高校、湯本一、二中校湯本一、二小校、長倉小校藤原小校、磐崎小校の九校で十八名が参加して行われる、なお優秀者には賞品並びに彰状、参加者には参加賞を授与することになつている

消防員さんありがとう 水野小名浜町長らの慰問品

寒気と斗つて町を火禍から護つている消防の人達に感謝しようと、石城郡小名浜町々長水野政治郎さんはこの程防火に徹夜で監視に当つている消防員待期所をおとずれ二万円でなにか買つて暖かくして下さいと、又同町第一婦人会(々長松田美枝さん)三十余名も慰問品をたずさえその労をねぎらへ、消防員に感謝されている

五名の優等生ら 育英会から晴れの表彰

磐高滿田郁夫(三年生)同小野昌一郎(同)磐女猪苗代節子(三年生)平工高古田孝之(三年生)平商高坂橋久郎の五君は、戦後の困難な社会条件を克服して優良なる成績を挙げた高校生の範であり、優秀な将来ある学生であるとしてこのほど日本育英会長前田多門氏から表彰され、六日石城教委出張所を通じて表彰状と記念品が贈られた

五君はいずれも引揚、遺族、困窮者など恵まれぬ家庭にありながら、よくこれらの悪条件と闘いながら学業に励み、各校とも口を揃えて「最優秀者です」と言う折紙付の優秀な成績を収め学校、家庭ともに模範生として推奨されている

新入生の増加で 平で学級増加の予想

入学期を控えて、市内各小学校では、受入態勢に万全を期さうと準備中だが、今年は昨年に比し全体で二百七十名も新入児童が増えているので、差し当たり教室不足で頭を悩ましている、そのうち第一第二小が大半で左表の通りだが、両校とも今年は特別教室をこれにふり替えて間に合せると言つているが、市役所戸籍係から見た出産から言うと、明二十九年度は現在の約二倍の児童数なので、当然明年度は増設が考慮されることとなり、教育委員会で学校増築について具体案を立案中である。

★新入学児童数

一小、男(一一一)女(八五)▼二小、男(一二七)女(一二六)▼三小、男(一〇四)女(一〇七)▼四小、男(三三)女(三一)▼五小、(四八)女(三九)▼六小、男(三九)女(四一)で昨年は六百二十八名に対し本年は八百九十一名となつており、明年は一千二百余名になる見込み。

教育長談

「今年は特別教室を充当させるしかないが、来年は倍になるので当然学校増築の必要に迫られている、これは終戦直後の出産急増の現れであるとみられる」

教育指導農協 八日平第三で

福島県教育指導農業協同組合連合会(会長棚辺四郎氏)では、今後の農業発展のためには部落農事組合の活動強化が重要であるとて、これが協議会を八日午前十時から平第三小学校に石城郡下各関係者の参集をもとめ、次の事項を協議することになつた

1、我が家の予算生活について
2、二億増資の推進について
3、肥料並に米の自販対策について
4、保温折衷苗代の普及について
5、農業所得税対策について

さらに「これからの農業経営について」県開拓顧問小森健治氏の講演がある

内町校歌 草野心平氏作

石城郡内郷町内町小学校では、詩人草野心平氏に校歌の作詞をN、H、K指揮者、作曲家伊藤翁介氏に作曲を依頼していたがこの程出来上つたので、八日午前九時半から同校講堂で校歌制定記念の学芸会並に歌発表会を開く、なお同校々歌は

①阿武くまの南のはてに
けむり吐く生産の街
こゝにしてわれらは学ぶ
大いなる夢をいだきて
若きむね希望にうづく
学び舎に光あふれて
あゝ内町内町
われらが母校内町

②郡宵の天に日輪
七浜にさわぐ潮ざえ
こゝにしてわれらは集ふ
相にたすけはげみ合いつゝ
ひたすらにすゝみゆかん
真と善美をも求めて
あゝ内町内町
われらが母校内町

三ツの歌 浅野記念館

内郷町少年愛護連盟では資金カンパのため八、二十二日の二日間、町内有志の三つの歌を行う、賛助出演として常磐炭鉱経営楽団、ラッキースター楽団、石城郡士民謡研究会となつている

◆八日浅野記念館、昼(午后一時から)、夜(午後五時から)
◆二十二日川平クラブ夜(午後五時から)

セイパンニース
お好評のサンデー特売は!!
素朴な味のクロパンを是非
平日売 百匁 五十円
日曜特売 百匁 四十五円
パンとおやつの店
平製パン
NO4

歌舞伎座観劇
一泊御招待
旧年末年始 福引付大売出し
2月8日ヨリ16日マデー1等から一5等まで空くじなし
特價品一部
ナフトル染スフ錦尺 反 350円
二巾白天笠 ヤール 65円
タオル、手拭 本 200
大人メリヤス 枚 25円
木綿糸(5匁) 綛 13円
京呉服
綿織物服地洋品実用物
御婚礼用衣裳一式
平市四丁目 山吉 電268番

常磐炭礦の石炭
石炭は信用のある
有名品が御徳です
火力の強い
ガラの少ない 石炭
御注文は一俵より配達します
電 37 237 番へ
平市田町 常磐炭礦販売会社

平凡の日曜サービス
良い御菓子を安く召し上つて頂く為に日曜サービスデーを設けました
御子様に御家庭に キット!! よろこばれます
『サービス特売品』
最中 十五円…十二円 十円…八円 【当日】
今後毎日曜に限り特別サービスとして廉価にし販売致します。
御菓子司 平凡
平駅前 電五〇九

成田山一泊
50名様御招待
旧歳末旧正 2月7日ー旧正3日
福引大売出し
実用呉服より高級呉服まで豊富に取揃え特価提供
旧正二日三日には福引券の外に粗品呈上
初春向京呉服陳列
平三 三井呉服店

福引なら藤越
ご誰でも激賞
当る率がいいのとマヤカしがないので福引大売出しはいつも大好評。殊に今度の特等は力正宗の四斗たるか金時計なので町中の話題をさらつています。
●上質メリヤス 二四〇円
●純毛セーター 七〇〇円
●服地大幅値下げ
無数の天窓明い店内
平市 藤越

産婦人科
平市向鎌田 松本医院